

男性育児休業取得推進の県外企業の成功事例

男性育児休業取得率0%が続いていた建設機械メーカー『技研製作所』（本社:高知市）は、2021年度に100%を達成しました。その成功に至るまでの経緯や取組を紹介します。

株式会社 技研製作所

男性育児休業取得率0%から3年で100%を達成
女性社員によるプロジェクトチームが男性育児休業取得を推進



ポジティブ・アクションプロジェクト 男性育児休業取得推進チーム・リーダーの池内彩香さん（人事課主任）（左）、同メンバーの清岡玲布さん（情報企画課）

当社は、2018年度までは男性が育児休業を取得するという概念が無く、それまでの男性育児休業取得率は0%でした。この流れを変えたのが、2018年に発足した「ポジティブ・アクションプロジェクト」です。女性役員（現：専務取締役）を中心に、女性社員による部門横断型のチームを編成し、「働きやすい職場づくり」「社員満足度の向上」「会社のブランド力向上」を基本方針とし、様々なテーマについて取り組んでおり、取り組むべきテーマの1つとして「男性育児休業取得推進チーム」を発足。育児休業取得しやすい環境にするべく活動をスタートしました。

まずは全社員を対象とした男性育児休業に関する意識調査を実施し、課題の洗い出しから始めました。すると、育児休業を阻む理由として、収入の減少や、同僚への負担増などに対する不安という回答が多くありました。むしろ条件さえ整えば、取得を希望する男性社員が多いことも分かりました。

そこで社内イントラネットに育児専用ページを開設し、国からの育児休業給付金を個別に試算できるシミュレーションツールを構築しま

した。取得時の生活の見通しができるようにし、収入面の不安解消につなげています。この他、家族で家事分担などが話し合える「家族ミーティングシート」、取得時期や復帰後の就業イメージなどを上司に相談しやすいよう「面談シート」・「業務引継ぎシート」を公開しています。

また社員の意識改革として、説明会を段階的に開催しました。まずは取得対象者とその上司に、続いて全グループ社員へと対象を拡大し、育児休業のメリットを伝え、取得への積極的な働きかけを促しました。

そして、社内通達により、男性の育児休業取得推進を宣言し、社内で育児休業取得しやすい雰囲気や環境づくりに努めました。「イクメン企業アワード2020」グランプリを取得したことも、育児休業向上への追い風となりました。

ただ、取得率が増加する一方で、育児休業取得日数は伸び悩んでいました。そこで2020年に「1人あたり育児休業取得期間3カ月以上」の目標を掲げました。2021年9月には、育児休業取得する際の壁となっていた収入面の不安をクリアし、長期取得を後押しする目的で、「育児休業支援金」を創設しました。3カ月以上の育児休業を取得する社員に、男女問わず最大15万円を支給する制度で第二子以降も対象です。

このような取組が実を結び、0%だった取得率は、2019年度には30%、2020年度は61.5%、2021年度には100%を達成し、2020年度の平均育児休業取得日数は60.6日、2021年度は89.2日と推移しています。現在は育児休業取得支援と共に、復帰支援制度の拡充を進めています。2022年10月からは、育児短時間勤務制度の適用を小学校卒業までの子供に拡充しました。

かけがえのない家族と過ごす時間はとても貴重です。育児はプランクと思われがちですが、取得社員の不在中に仕事の属人化の解消、業務の最適化やチームメンバーのスキルアップが見込めることから、会社全体の業務効率化にもつながります。これからも社員、そして社員の家族の幸せが当たり前になる企業文化の構築を目標に、さらなる意識改革、環境整備を推進していきます。

解消したい課題

2018年度まで男性育児休業取得者がいなかった
●男性が育休を取得するという概念が無く、育休申請がしづらい職場環境だった

課題への取組

プロジェクトチームが男性育児休業取得を推進



- 全社員対象に「男性育児休業に関する知識、意識調査」を実施。男性育児休業取得の課題を洗い出し分析
- 社内専用イントラネットに育児専用ページを開設。取得手続きマニュアルやQ&A、面談シート、業務引継ぎシートなど、取得対象者の不安を取り除くためのツールを公開
- 育児取得中の収入面の不安を和らげるため、国から支給される育児給付金のシミュレーションツールを独自で構築
- 意識改革に向け、全社員対象の育児説明会を実施
- 会社が男性の育児休業取得推進を宣言。経営陣と一体になって取り組むことを社内通達で発信
- 育児取得者へのインタビュー記事を社内報に掲載
- 2021年9月より育児休業支援金を創設
- 外部講師による男性育児休業をテーマにした講演会を開催
- プロジェクトメンバーを中心に講演等を通じて社外へ情報発信

課題解決までのプロセス

導入の成果

2021年度に男性育児休業取得率100%を実現

- 所属部署の仕事の属人化を解消、業務の最適化やチームメンバーのスキルアップが見込め、会社全体の業務効率化につながった
- 社員同士が互いにサポートし合い、休みが取れる環境を構築したことで組織力が向上した
- 社員のエンゲージメントが高まり、ワークインライフの推進に寄与した
- 新卒学生からの関心が高まり、採用の間口が広がった



業種 無公害工法・産業機械の研究開発および製造販売ならびにレンタル事業など
所在地 高知県高知市布師田3948-1 TEL 088-846-2933
従業員 正規690名(男性571名・女性119名) ※グループ連結/2022年8月末時点



WEB <https://www.giken.com/ja/>